

2018年2月 (No.344)

## 主な内容とページ

高原状態から減速へ.....	1
国内生産は減速.....	3
半導体貿易は好調持続.....	3
第4四半期がピーク、ブームは終焉に.....	4
日本アジア欧州 17年第4四半期半導体企業業績.....	5
別の好調、米半導体企業第4四半期.....	9
減税に応じ巨額償却を計上.....	9
顔認証と音声操作(SRL だより).....	12

---

## 高原状態から減速へ

半導体の世界需要は昨年末まで高水準を持続、今年に入って減速傾向にあり、ブームは終えんに入った。

1. 世界全体では年末まで高原状態を維持。日本は生産、消費ともに17年第4四半期に減速傾向が出た。
2. ブームを演出したメモリは、DRAM等製品によっては、ブームの余韻がみられる。しかし全体ではピークを越して調整局面に入った。
3. 一般経済も悪くなく、半導体の需要見通しも明るい。半導体の市場環境は変わり、競争は激化しつつある。

## 顔認証と音声操作

アップルの最新スマートフォンに導入された顔認識。今のところ大きな問題も発生せず利用されている。その認識を行うセンサーを技術誌でみたとき少し驚いた。3次元操作で認識・判断することから外観は複雑かつ無骨。プロセッサも一体化しており、このモジュール自体が学習し、認識精度を高める。

数字などコード入力から指紋そして顔と認識技術は進歩。顔を立体的に判断して認識する方法は格段の信頼性向上が見込まれる。一方で、わが国 NEC などリードしている空港など公共での顔認識技術も進歩。これは多数の中から特定の顔を区分する。個と多数そして究極は一体化が考えられるが、プライバシーなど絡む。

いずれにしても認識がきちんと出来れば後は、操作でのしやすさ。とくにデジタル技術に不馴れな向きには、音声操作で、処理できれば使いやすい。ここは AI スピーカーの出番で、アマゾン、グーグルそしてアップルも発売。「認識」と「音声操作」がこれからの大事な市場になりそうだ。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL(半導体総合研究所)ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL(半導体総合研究所)の解釈と分析で表現したものです。

2018年 著作権所有 SRL(半導体総合研究所)

### SRL Monthly Report

2018年2月(毎月1回発行)第29巻2号(通巻344号)

発行元: 株式会社 SRL  
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 3-1-35  
TEL 042-439-5317 FAX 042-439-5023  
編集・発行人/大竹 修

### SRL Monthly Report

February 2018, No.344

Semicon Research Ltd.  
3-1-35 Shibakubocho Nishitokyo-City, Tokyo Japan  
188-0014 Mail: info@semiconresearch.co.jp  
Publisher/Editor Osamu Ohtake

© (株)SRL 2018

購読料金1年分(12号)98,000円(税別)